

樽の廃棄方法

※手順を間違えると大きな事故につながる恐れがありますので、必ず下記の方法で処理をしてください。

※液体が残っている場合は、必ずサーバーを用い出しきってから、下記の手順を行ってください。

※樽の中は高圧で加圧されています。ガス抜きをせず穴をあける等の行為は絶対に行わないでください

①ガスを抜く

・ヒルシュプロイ(20L)の場合

マイナスドライバー等を用い、樽上部中央にある赤い栓を約90°回転させ、「シュー」という音が出なくなるまで放置する



・カーメリテン(30L)の場合

マイナスドライバー等を用い、樽上部ディスペンスヘッド取り付け部分側面にある赤い栓を手前に引き(折ってしまっても構いません)、「シュー」という音が出なくなるまで放置する。



②樽を潰す

樽を横に寝かし足で踏みつけるなどし可能な限り小さくしてください

ヒルシュプロイは持ち手、土台部分。カーメリテンは土台部分が分離可能です。

(強く接着されています、無理に取ろうとすると怪我をする恐れがありますのでご注意ください)



③各自治体指定の方法で全て破棄してください。